

車窓を楽しむ

①水戸・成田街道分岐点、浜街道踏切、水道局配水塔

我孫子駅北口を出発し、国道356号を進むと寿地区から栄地区に左折する交差点が旧水戸街道と成田街道の分岐点で、桜の木の横には「水戸・成田道標」があります。旧水戸街道は陸前浜街道とも呼ばれていたことから、ここを左折すると、その名を残す成田線「浜街道踏切」があります。栄地区の「住宅前」バス停付近からは、JR常磐線の向こうに「水道局配水塔」を眺めることができます。

②くすの木通りと旧水戸街道のまちなみ

天王台駅北口の駅前広場から青山台地区に延びる「くすの木通り」は、その名のとおり百本を超えるクスノキが立ち並ぶやさらぎのある並木道です。車窓の両側に心地よい緑を感じることができます。
「旧水戸街道のまちなみ」は、国道6号から柴崎神社までのまちなみで、旧街道の面影を色濃く残すところです。車窓右側には旧家の佇まいを見ることができます。

まめ知識

③水道局・教育委員会

「我孫子市教育委員会」バス停を降りると市民の水がめである水道局と教育委員会があります。水道局の建物に隣接するレンガ色の円筒形建物は、市域西側の各家庭に水道を配水する配水塔（貯水量7,300トン）です。水道局敷地内には門に入った右側に水神様がまつられ、建物正面のモニュメント内には「我孫子市民の歌」や「水五訓」などについて記されたプレートが表示されています。また、1階ロビーには、市内で発掘された出土品史料の一部が展示されています。

花の散策路

④電力中央研究所桜並木（最寄のバス停：電研坂上）

春には、国道6号沿いの両側にある「電力中央研究所桜並木」が見事な花を咲かせます。交通量の多いところですが、延長がおよそ300mにも及び、国道6号の歩道橋や歩道を歩いての観桜は見事です。

⑤電研坂（最寄のバス停：電研坂上）

春、電研坂を下りながら電力中央研究所の敷地内を見ると、花桃やしだれ桜、ソメイヨシノがきれいな花を咲かせています。電力中央研究所桜並木とともに、歩いて春の息吹を感じてみてはいかがでしょうか。

⑥並木1号公園（最寄のバス停：電研下又は並木8丁目）

並木地区の住宅地とJR常磐線の間にある並木1号公園は、市内で最初の市民手づくり公園で、地区にお住まいの皆さんを中心となって主に花壇を整備し管理している公園です。公園内の桜の下にあるベンチは、花壇の花々を愛でながらの休憩にはもってこいの場所となっています。

⑦電力中央研究所南側斜面林（最寄のバス停：電研下）

並木地区の住宅地に隣接して、電力中央研究所の緑豊かな斜面林があります。そこには春に咲く花と、秋から春にかけて咲く花があり、5月にはオオムラサキツツジが、秋から春にかけては十数本の子福桜（こぶくざくら）が緑の斜面に彩りを添えています。なお、電力中央研究所の樹林の遠景は、我孫子のいろいろ八景の「成田線車窓八景」の一つに選ばれています。

我孫子のいろいろ八景について

「我孫子のいろいろ八景」は、多くの方々に魅力ある我孫子市の風景を知つてもらうため、市が平成24年度から実施している事業です。テーマごとに市内でいつでも誰でも見ることができる場所を市民に探してもらうもので、これまで「公園八景」「坂道八景」「成田線車窓八景」「まちなみ八景」「ハケの道八景」「斜面林・田園八景」が選定されています。詳しくは、市のホームページ、または主な公共施設に配置してある「我孫子のいろいろ八景見聞録」をご覧ください。



「あびバス」は、誰もが安全・安心に利用できる公共交通として、我孫子市が運行する市民バスです。「あびバス」という愛称は公募により決まりました。現在、市内の路線バスの行き届かない地域を中心に5ルートを運行し、地域の生活の足として重要な役割を担っています。運行時間帯はおおむね午前7時から午後7時まで、料金は大人150円・小学生80円・未就学児無料、障害者は大人80円・小学生40円です。まちなみを走るあびバスは、我孫子市のまちの様相を車窓から眺めることができます。また、あびバスルート周辺には、緑豊かな自然や隠れた名所、珍しい風景などがたくさんあります。あびバス景観散策マップを片手に我孫子市の魅力を再発見してください。

栄・泉・並木ルートの見どころ

この地域は、JR常磐線我孫子駅と天王台駅の間に位置しています。地域の北側を東西に国道6号が、中央部を南北に県道8号（船橋・我孫子線）が走っており、それぞれの道路を境に異なるまちの表情を見せてくれます。
※本ルートは、「栄先回り」と「並木先回り」があります。ご注意ください。

散策コース

我孫子駅北口から、栄先回りに乗車して「柴崎台1丁目」で降ります。この散策コースは、天王台駅寄りにある古くからのまちなみを色濃く残す地区と、区画整理された住宅地の一部となっています。見どころは、国道6号の南側は、由緒ある神社仏閣や立派な門構えの旧家が点在する旧水戸街道のまちなみと、区画整理地内に建つ住宅のストリートガーデンです。国道6号の北側には、台地と利根川との間に広がる北新田があり、季節の移り変わりとともに表情を変える田園風景と筑波山などの山々を眺めることができます。ハケの道では野鳥に会うことがあります。

車窓を楽しむ

我孫子駅北口から、栄先回りに乗車します。「散策コース」や「花の散策路」を楽しむとともに車窓からの風景も楽しみましょう。おすすめの1つ目は、水戸・成田街道分岐点、浜街道踏切、水道局配水塔、2つ目は、くすの木通りと旧水戸街道のまちなみです。

まめ知識

水道局の建物と敷地には、意外と知らない水や歴史に関するプチ情報が存在しています。③水道局・教育委員会の掲載内容をご覧ください。

花の散策路

花の散策を楽しむところは、我孫子駅と天王台駅のほぼ中間に位置し、国道6号を挟んで南北に広々とした敷地を有する「電力中央研究所」の敷地周囲です。特に国道6号沿いの両側にある「電力中央研究所桜並木」は、市内の桜の名所の一つで、歩道を歩いてみると往來する車のことを一瞬忘れるほどの見事な桜を観ることができます。また、並木地区に接する電力中央研究所の敷地南側は、豊かな樹林に覆われ、春や、秋から春にかけてきれいな花々が咲くところです。これらの樹林と花々は、並木地区の住宅地にとって格好の借景であり、心休まる貴重な緑となっています。

※電力中央研究所の花々は、民有地にありますので道路からご覧下さい。

散策にあたってのお願い

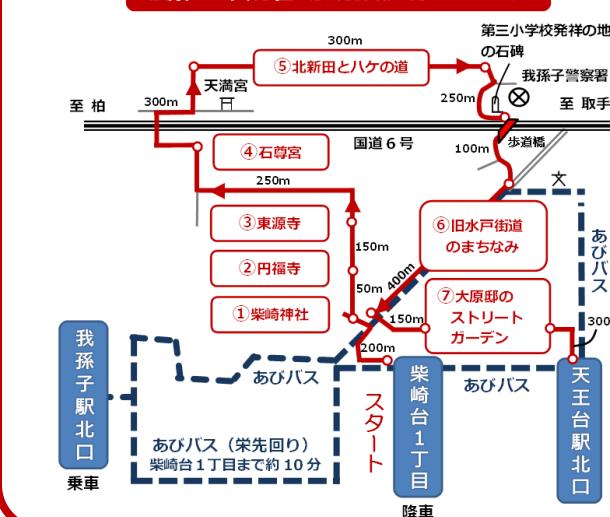
- 散策コースは、主に歩道のない道を歩きますので、車や自転車などには十分ご注意ください。
- 道沿いのピューポイントは、周辺の方々が日常生活の中で長年に渡って育まれたものです。マナーを守って散策をお楽しみください。
- あびバスの利用には折込みの時刻表をご活用ください。
- 散策コースにはトイレが少ないのでご注意ください。

「あびバス景観散策マップ」栄・泉・並木ルート編

発行 平成27年1月
発行者 我孫子市都市計画課 景観推進室
千葉県我孫子市我孫子1858番地
電話04-7185-1111（代表）
企画・編集 我孫子の景観を育てる会
(非売品)



散策コース行程<歩行距離 約 2.5 Km>



①柴崎神社

御祭神は天御中主命（あめのみなかぬしのみこと）で創建は古く、日本武尊（やまとたけるのみこと）が東国討征の際に立ち寄り、武運長久を祈願したといわれ、また、平将門も祈願したとされる神社です。古くは妙見社（みょうけんしゃ）と呼ばれ、明治維新に伴って北星社（ほくせいしゃ）となり、明治13(1880)年に柴崎神社となりました。境内には、市指定保存樹木のシラカシ、クスノキ、ケヤキなどの鎮守の森で覆われています。

②円福寺（えんぶくじ）

江戸時代初期の創建と伝えられ、新四国相馬靈場第55番札所になっているお寺です。境内には鰐（さば）大師堂があり、イチョウやセンダンの大樹が存在感を際立たせています。こぢんまりとした境内ですが、春は新緑、秋は紅葉が美しいところです。

③東源寺（とうげんじ）

天文9(1540)年に北条氏康が開基したと伝えられる古刹で、新四国相馬靈場第75番札所になっています。境内には江戸時代中期に植えられた樅（かや）の木（県指定天然記念物、通称「まがやの木」）や市指定保存樹木のクスノキのほかケヤキなどがあります。また、樅の木のもとでは昭和初期まで漢学塾が開かれ、近隣から向学の有志が集い勉学に励んだところです。このお寺と樅の木は、志賀直哉の作品「十一月三日の午後のこと」に登場します。

④石尊宮（せきそんぐう）

石尊さまは、阿夫利神社（即ち雨降神社。農耕の神様）を中心とする山岳信仰のことで、山の巨石に神が宿ると考え信仰の対象としたものです。また、古くから「疣（いぼ）とり」の御利益のある疣神様としてこの地域の人々の信仰を集めてきました。石段を上ると小さな祠（ほこら）が建っており、中には刀が納められています。この刀を疣にこすりつけると疣がとれるといわれ、お礼に新しい刀を奉納するという習わしがあるとのことです。

⑤北新田とハケの道

北新田は、戦後、利根川沿いに開拓された広大な新田で、筑波山などの山々を背景にした大パノラマが広がるところです。ハケの道の台地側は、斜面林が続き多くの野鳥たちの生息の場にもなっています。ハケの道ではキジなどに出会うことがあります。また、北新田は利根川の洪水に対応する田中調整池の一部となっています。新田開拓以前（明治、大正時代）は、沼や川があり昭和初期まで魚釣り、カモ猟が行われていました。なお、北新田は、我孫子のいろいろ八景の「斜面林・田園八景」の一つに選ばれています。

⑥旧水戸街道のまちなみ

柴崎神社から国道6号までの旧水戸街道のまちなみは、旧柴崎村名主邸や旧家の立ち並び、旧街道の面影が残る我孫子市内唯一のところです。今までこの街並みには、旧家の門構え・板塀・蔵などが点在し、レトロ調な理容室もあって趣のあるまちなみとなっています。なお、旧水戸街道のまちなみは、我孫子のいろいろ八景の「まちなみ八景」の一つに選ばれています。

⑦大原邸のストリートガーデン

大原邸の庭は、住宅の雰囲気に調和した美しい装いで、近隣の方々や道ゆく人々に親しまれるコンパクトなしつらえとなっています。また、樹木によって豊かな緑が確保され、四季折々の草花によって変化が与えられています。草花だけでなく、さり気なく置かれたオブジェなどもガーデンの雰囲気を引き立てています。なお、大原邸のストリートガーデンは、平成15年度に市の景観住宅賞を受賞しています。

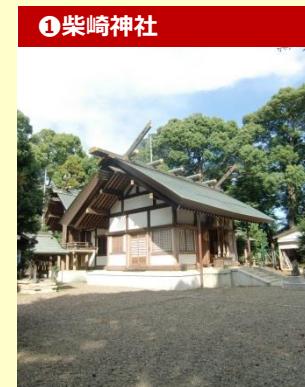
散策モデルコース

＜あびバス＞乗車：我孫子駅北口

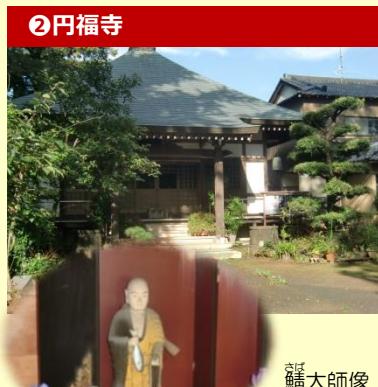
あびバス路線
散策コース
丸数字：ピューポイント（散策順）



みんなで散策
しような～♪



①柴崎神社



②円福寺



③東源寺



④石尊宮



⑤北新田とハケの道

ハケの道と
ケヤキ並木



我孫子インフォメーションセンター アビシルベ
我孫子駅南口にあるアビシルベでは、我孫子のイベントや観光情報等をお届けしています。
☎ 04-7100-0014



柴崎神社周辺詳細図